



主力製品：スーパーデプサー (UASB法嫌気排水処理装置を応用した、高速・超高負荷EGSB排水処理装置)

- 本社所在地：愛媛県松山市
- 事業概要：各種排水処理装置等の設計・開発（ファブレス型メーカー）。特に、工場排水をバイオマス資源と捉え、エネルギー回収と水のリサイクルを実現する独自技術（EGSB法、MBR法）に強みを持つ。多数のナショナルプロジェクトへ参画。
- 常時使用する従業員：10名（2025年3月期）
- 現在の売上高：10億円（2024年3月期）
- 法人番号：5500001005505
- Web：https://www.aiken-h2o.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役 岩田 佳大

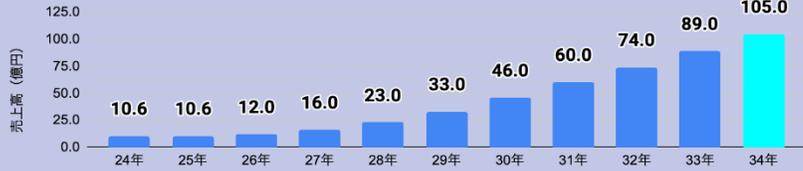
「地球環境への貢献・工場の脱炭素化の実現」

当社は、40年以上「排水を資源へ」の理念で水処理技術を磨き、世界的にも厳しい排水規制を持つ瀬戸内地域やインドネシアの排水対策で実績を重ねてきました。売上100億円達成を旗印に、革新的ソリューションを国内外へ拡大し、顧客には排水コスト削減とエネルギー創出でESG経営を支援。地元松山から世界へ日本の環境技術を発信し、雇用創出と地域経済を活性化するとともに、水質改善・CO2削減で循環型社会を実現することを全社員が誓います。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

当社は愛研化工機は2034年に売上100億円を達成し、水とエネルギーの循環型社会を創る環境ソリューションの世界的リーダーとなります。



課題

1. 次世代技術を継続投資：難分解排水・グラニュール・IoT
2. グローバル展開&現地対応力の強化：ライセンス網拡充・現地支援
3. ファブレス・モデル最適化：パートナー品質均一化・技術移転効率化
4. 人材の確保と組織基盤強化：研究・DX・海外営業人材の計画採用
5. Aikenブランド認知拡大：海外マーケティングで独自技術を訴求

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段（成長エンジン）

1. 新社屋（試験室・分析室・共創拠点）：分析機器・パイロットプラント群を導入し、顧客排水への「最適解デザイン能力」を飛躍的に向上。
2. グローバル・ライセンスネットワーク拡大：アジア市場への戦略的展開、標準化技術パッケージと国内外DXサポート
3. DXソリューション事業本格化：データ駆動型O&Mサービス、予知保全
4. 戦略市場への深耕と横展開：特定産業（食品・化学・繊維等）での実績拡大。

実施体制（推進力）

社内：社長直轄「成長戦略プロジェクトチーム」、新研究開発拠点

社外：AIST、国内外パートナー企業、公的機関（JETRO・JICA・INPIT・環境省等）との戦略的連携

体制強化：高度専門人材採用・育成、海外拠点設置検討、M&A（国内外パートナー企業のグループ化）

パームオイル排水対策プロジェクト（JICA）



※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです